

= 研修・講習会 =

令和4年度第2回自動車検査員教習について

自動車検査員資格を取得するための教習が、下記により実施されますのでお知らせします。

1. 受付期間 令和4年11月14日（月）～28日（月）
 2. 事前説明会 令和5年1月13日（金） 15：00～
 3. 教習日程 令和5年1月24日（火）、25日（水）、26日（木）、27日（金）
 4. 教習時間 9：00～17：00
 5. 教習場所 （一社）山梨県自動車整備振興会 研修センター
 6. 試問日 令和5年2月7日（火）
 7. 教習受講資格

「指定自動車整備事業業務取扱要領」第17条に定める者（教習開始日の前日において、整備主任者（二級自動車シャシ整備士の技術検定のみに合格した者を除く。）として1年以上（一級の自動車整備士の技能検定に合格した者にあつては、6カ月以上）の実務経験を有する者）であつて、次の各号の一に該当する者。

 - （1）指定自動車整備事業の指定を受けている事業場に從事している者
 - （2）指定自動車整備事業の指定を受けようとしている事業場に從事している者
 - （3）上記（1）及び（2）に勤務を予定している者

なお、直近の整備主任者法令研修を受講していること

 - （4）自動車検査員再教習受講通知を受けた者
7. 教習会場 （一社）山梨県自動車整備振興会 研修センター
8. 申請書類
 - （1）申請書2枚（申請書は振興会・指導教育部窓口を用意します。）
振興会ホームページ (<http://www.ams.or.jp>) の会員ページからもダウンロードできます。
 - （2）写真 2枚（4cm×3cm）申請書に貼付
 - （3）はがき3枚（申請書の氏名・郵便番号・住所を記入）
 - （4）自動車整備技能者手帳（法令研修の受講を確認します）
 - （5）一級又は二級自動車整備士の合格証書番号が確認できる書類
9. 資料代 21,000円

※ 資料代は関係法令の改正等により追加・変更する場合があります。
※ 令和3年度第2回、令和4年度1回の教習を受講された方で、今回試問のみを受験される方も必ず申請して下さい。
※ 詳細については、別途お知らせします。

自動車検査員教習特別講習会について

上記教習にあたり、合格に向けた特別講習会を開催致します。

試問合格率アップを目的とした勉強会ですので、自動車検査員教習の申請者には、受講をお勧めします。

1. 受付期間 令和4年11月14日（月）～28日（月）
2. 日 程 令和5年 2月2日（木）、3日（金）、6日（月）
3. 講習時間 9：00～17：00
4. 講習場所 （一社）山梨県自動車整備振興会 研修センター
5. 申請書類 自動車検査員特別講習受講申込書1部
（検査員教習受講申請時に受講料を添えて併せてお申し込み下さい。）
6. 受講料 9,500円

自動車整備主任者（技術）研修のご案内について

標記研修を次のとおり実施します。

該当事業場には事前に通知しますので、必ず受講されますようお願いいたします。

研修対象者は、**各事業場で選任されている整備主任者（1事業場1名以上）**

- ◇ 研修会場 （一社）山梨県自動車整備振興会 研修センター及び実習場
- ◇ 担当講師 各ディーラー技術担当者
- ◇ 研修内容 学科：新機構・新装置
実習：ブレーキ系統の構造・機能及び診断技術
- ◇ 受講料 7,000円（テキスト代含む）
【使用テキスト】
 - ・令和4年度版 自動車整備新技術（学科研修用）
 - ・令和4年度版 自動車整備新技術（実習研修用）
- ◇ 研修日時 受付 9：00～9：30
研修 9：30～17：00

【新型コロナウイルス感染防止対策のお願い】

- ・受講時にマスクの着用をお願いします。
- ・会場に入るときは、設置してある消毒液で消毒をお願いします。

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、ご理解ご協力をお願いします。

令和4年度整備主任者技術研修

回数	月 日	曜日	該当支部	受講 予定 者数	学科(小型)	実習(小型)	学科(大型)
1	9月22日	木	岳麓①	47	ホンダ	ホンダ	日野
2	10月6日	木	岳麓②	49	トヨタ	トヨタ	UDトラックス
			大月				
3	10月13日	木	峡北	43	スバル	スバル	日野
			南アルプス北				
4	10月20日	木	都留	45	スズキ	スズキ	日野
			上野原				
5	11月10日	木	南アルプス南	41	トヨタ	トヨタ	日野
			南巨摩南				
6	11月17日	木	南巨摩北	42	ホンダ	ホンダ	UDトラックス
			塩山				
7	12月8日	木	甲府東	66	日産	日産	いすゞ
			市川				
8	12月15日	木	甲府南	47	マツダ	マツダ	三菱ふそう
9	12月22日	木	二 輪	16	二 輪	二 輪	
10	1月12日	木	甲府西	47	トヨタ	トヨタ	三菱ふそう
11	1月19日	木	東八①	50	三菱	三菱	UDトラックス
			日下部				
12	2月9日	木	東八②	51	ダイハツ	ダイハツ	いすゞ
13	2月16日	木	甲府北	56	トヨタ	トヨタ	三菱ふそう
			韮崎				
14	2月22日	水	その他	8	日産	日産	いすゞ

自動車整備主任者(法令)研修のご案内について

標記研修が下記により実施されます。研修会の通知は、郵送にて各事業場へ発送いたしますので、必ず受講されますようお願いします。

研修対象者は、**各事業場で選任されている全ての整備主任者**が対象

- ・但し、自動車検査員と整備主任者を兼務している者及び自動車検査員の資格を有する整備主任者であって、令和4年度自動車検査員研修を受講した者は、本研修を受講した者として取り扱う。
- ・現に整備主任者として選任されていない者で、自動車検査員教習を受講予定の者。

◇ 研修会場

- ・（一社）山梨県自動車整備振興会 大講堂

◇ 研修費用

- ・ 3,700円（資料代込み）

研修資料については原則1事業場1セット以上の購入となります。

なお、複数整備主任者を選任している事業場が受講する場合は、研修資料を交代で活用することも可能とします。ただし、**同時に複数での受講の場合は各自1セットになります**のでご注意ください。

よって、1事業場で別時間に個々に分かれて受講される場合、資料を持参すれば研修費は2,100円となります。

- ・研修資料は、国土交通省及び関東運輸局のホームページから印刷したものを、持参して利用することもできます。

ホームページからダウンロード、印刷し持参する場合

- ① 全国共通教材（国土交通省）

「令和4年度版最近改正された法令・通達集（整備事業編）」

- ② 地域教材（関東運輸局自動車技術安全部）

「令和4年度版整備主任者業務の手引き」

※関東運輸局ホームページに掲載

【http://www.tb.mlit.go.jp/kanto/jidou_gian/seibishuninsha/index.html】

注意：研修資料は①、②両方必要です。

- 【使用テキスト】
- ・ 令和4年度版 最近改正された法令・通達集
 - ・ 令和4年度版 整備主任者業務の手引き

◇ 研修証明

研修修了の証明を行いますので、自動車整備技能者手帳を必ず提出して下さい。

令和4年度整備主任者(法令)研修日程表

月 日	受付・研修時間	該 当 支 部
11月11日(金)	午前の部	甲府東
	午後の部	甲府西①(認証番号8-2~8-1207)
11月15日(火)	午前の部	甲府西②(認証番号8-1211~8-1419)、その他
	午後の部	甲府南①(認証番号8-14~8-1187)
11月21日(月)	午前の部	甲府南②(認証番号8-1199~8-1451)、東八②(認証番号8-1192~8-1455)
	午後の部	東八①(認証番号8-12~8-1186)
11月22日(火)	午前の部	甲府北①(認証番号8-4~8-1117)
	午後の部	甲府北②(認証番号8-1156~8-1448)、日下部
★11月28日(月)	午前の部	岳麓①(認証番号8-70~8-875)
	午後の部	岳麓②(認証番号8-878~8-1460)
11月30日(水)	午前の部	市川
	午後の部	葦崎、南巨摩南
12月 6日(火)	午前の部	南アルプス南
	午後の部	南アルプス北
12月 9日(金)	午前の部	峡北、大月
	午後の部	南巨摩北、塩山
12月13日(火)	午後の部	都留、上野原

★:11月28日(岳麓)の会場は今年度については振興会大講堂となりますのでご注意ください。
 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から受講人数を制限しておりますのでご協力をお願い致します。(指定日以外でお越しいただいた場合、受講できない場合もありますのでご承知願います。)

◇ 時間割 【午前の部】受付 9:00~ 9:30 研修 9:30~12:10
 【午後の部】受付 13:00~13:30 研修 13:30~16:10

【新型コロナウイルス感染防止対策のお願い】

- ・受講時にマスクの着用をお願いします。
- ・会場に入るときは、設置してある消毒液で消毒をお願いします。

新型コロナウイルス感染拡大防止の為、ご理解ご協力をお願いします。

電子制御装置整備の整備主任者等資格取得講習について

令和2年4月から施行された特定整備制度において、従来の分解整備の認証（特定整備分解）に加え、電子制御装置整備の認証（特定整備電子）を取得する際、選任しようとする全ての整備主任者が「1級自動車整備士（1級二輪は除く）」または「1級二輪、2級自動車整備士であって支局が行う講習を修了した者」であることが必要となります。

ついては、電子制御装置整備の整備主任者等資格取得講習を下記の予定で開催しますのでご案内します。

なお、今年度より約3か月に一度の開催となりますので、各事業場において下記予定表をご確認の上、受講されますようお願いいたします。

また、講習日に変更が生じた際には、会報誌等を通じて、お知らせします。

◇ 講習日及び申込期間

講習日	申込期間
12月14日（水）	11月14日（月）～11月25日（金）
令和5年3月16日（木）	2月13日（月）～ 2月24日（金）

※申込期間中、申請書類を窓口に提出して申込をして下さい(FAX等で申込はできません)。

◇ 時間割

	受付時間	講習時間
実 習	9：00～9：30	9：30～12：30
学 科	13：30～14：00	14：00～15：00
試 問	14：45～15：00	15：10～15：40
合格発表	16：00～	

◇ 会 場 （一社）山梨県自動車整備振興会 研修センター

◇ 担当講師 山梨運輸支局陸運技術専門官
山梨県自動車整備振興会技術講習所専任講師

◇ 講習内容

実習 【3.0時間】	<ul style="list-style-type: none"> ・ 先進安全技術の概要 ・ 先進安全技術の用いられるセンサー類等 ・ 電子制御装置整備に必要な重要事項 ・ センサー類のエーミング作業 等
---------------	--

学科 【1.0時間】	<ul style="list-style-type: none"> ・自動車特定整備事業について ・新たに特定整備の対象となる装置の保安基準設定状況 ・電子制御装置整備の適用を受ける自動車の確認方法 ・自動車特定整備記録簿の取扱いについて 等
【0.5時間】	・試問

◇ 定 員 実習 25名 学科及び試問 50名 (先着順、定員になり次第締め切りとします。)

◇ 受 講 料

	受講料	資料代
学科	無料	500円
実習	2,500円	

※資料は国土交通省ホームページからもダウンロードできます。

資料持参の場合は受講料のみとなります。

◇ 申請書類 (1) 受講申請書 1枚

(2) 受講票 1枚

【申請書、受講票は振興会・指導教育部窓口にて用意します。振興会ホームページ (<http://www.ams.or.jp>) の会員ページからもダウンロードできます。】

(3) 写真2枚(縦4cm、横3cm)

(4) 自動車整備士合格証書の写しまたは自動車整備士手帳

(5) 実習受講済みの方は、実習受講証

(6) 実習を受講する方は、実習申込書

(7) 学科受講済みの方は、自動車整備士手帳(学科(検査員研修等)を受講済みであることを証明するため)

◇ 持 ち 物 (1) 筆記用具(鉛筆又はシャープペンシル)

(2) 消しゴム

(3) マーカーペン

(4) 資料をお持ちの方は『令和2年度又は令和3年度自動車検査員研修資料』又は『令和2年度版最近改正された法令・通達集(整備事業編)』又は『電子制御装置整備の整備主任者等資格取得講習テキスト(国土交通省自動車局整備課作成)』

外国人自動車整備技能実習評価試験の報告について

(一社)山梨県自動車整備振興会にて外国人自動車整備技能実習評価試験が行われ、その結果は下記のとおりです。

実施日	専門級学科試験			専門級実技試験		
	受験者数	合格者数	合格率(%)	受験者数	合格者数	合格率(%)
10月1日(土)	2	2	100	2	2	100

令和4年度第1回自動車整備士技能登録試験について

標記登録試験が、10月2日（日）振興会研修センターにおいて実施されました。
申請者数、受験者数は次のとおりでした。

種 目	申 請 者	受 験 者
二級ガソリン	14	14
三級 シャシ	1	0
三級ガソリン	25	25
合 計	40	39

電子制御装置整備の整備主任者等資格取得講習が開催されました

標記講習会は、9月29日（木）振興会研修センターにて振興会専任講師により実習講習を24名の受講者で実施しました。

また、山梨運輸支局により学科講習・試問が実施され、47名が標記講習を修了しました。



低圧電気取扱特別講習会の報告について

標記講習会は、9月30日（金）振興会研修センターにて7名の受講者にて開催しました。
本講習内容を再確認し、安全第一を常に心がけ、今後の作業を行われるようお願いします。



第140期技術講習所開講式が開催されました

第140期技術講習所開講式が10月11日（火）9：00より開催されました。

内藤教育委員長より開講の挨拶があり、2級ガソリン課程8名、3級自動車ガソリンエンジン課程15名、計23名が3月までの20日間にわたる自動車整備技能登録試験実技免除講習を受講することになりました。

受講生23名全員が本講習を無事修了出来るよう、お互いに努力していきたいと思います。

また、講習生を送り出している事業場につきましては、講習受講に対するご協力をお願いします。



= 業界情報 =

全国の整備相談所に寄せられた整備相談事例 Vol.130

【内容】 バッテリー交換は必要だったのか

・車名：不明 ・登録年：平成25年 ・走行距離：5万km

中古車店で購入した車両にエンジンが始動しない不調が発生したため、ディーラーで故障診断をしてもらい、補器バッテリー不良と診断を受け、バッテリー交換を依頼、代金を支払った。部品在庫が無いため作業は後日とし、当該車両で帰宅した。その後2週間、問題なく走行できたので、受け取った診断書を改めて確認したところ、バッテリーセンサーやプラグ等が“良好”とあり、バッテリー関係には特に異常がないように感じられる。現状は走行できる状態であり、本当にバッテリーを交換する必要があるのか疑問を感じている。故障診断の結果、始動関連部品に異常がないことから、短絡的に“バッテリー不良”と診断されたのではないかと不信感を抱き、振興会に電話した。

【対応】

ディーラーのサービス部に確認したところ、お客様相談室にも相談履歴があるとのこと。対応した店舗の責任者と連絡を取り、診断の流れ等を改めて相談者と話をしよう対応するとのことだった。その後、ディーラーサービス部から連絡があり、相談者と話し合い、納得いただいたとのことだった。